第 30 回保存フォーラム

収蔵資料の防災—日頃の備え・災害対応・連携協力

保存フォーラムは、図書館における資料保存対策や技術について、実務者が情報交換、意見交換を行うことを目的として開催するものです。

日本では近年、自然災害が頻発し、各地の図書館や文書館等でもその被害を受けています。収蔵資料の救済に関して、日常からの備えや発災後の初期対応、地域内外・他機関との連携の枠組みや事例を知ることにより、各自の防災・減災の意識を高め、各機関において取り得る対応を考えます。

＜プログラム＞

○報告 1「地域史料の防災対策－埼玉県内の取組を中心に－」

新井浩文氏（埼玉県立歴史と民俗の博物館学芸主幹）

○報告 2「鳥取県における災害時の県諸機関及び自治体の連携」（仮題）

網浜聖子氏（鳥取県立図書館長）

○報告 3「史料ネットの活動と広域連携」（仮題）

加藤明恵氏（歴史資料ネットワーク事務局、神戸大学大学院人文学研究科特命助教）

○報告 4「文化財防災ネットワーク推進事業の概要と今後の展望」

岡田健氏（独立行政法人国立文化財機構文化財防災ネットワーク推進室長）

○報告 5「国際図書館連盟（IFLA）における資料防災と海外事例」

佐藤従子（国立国会図書館収集書誌部司書監、IFLA/PAC アジア地域センター長）

○質疑応答・意見交換

日　　時：令和元年 12 月 19 日（木）　14：00～17：00（受付 13：30～）
会　　場：国立国会図書館 東京本館 新館 3 階 大会議室
（東京都千代田区永田町 1-10-1）
定　　員：80 名（先着順）　参加費無料
申込方法：当館ホームページの参加申込みページからお申し込みください。
ホーム ＞ イベント・展示会情報 ＞ 第 30 回保存フォーラム
https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/preservationforum30.html

国立国会図書館
National Diet Library Japan

＜お問い合わせ先＞
国立国会図書館 収集書誌部資料保存課
TEL：03（3506）5219（直通）　E-mail：hozonka@ndl.go.jp